



「フラスドゥ 元気っ子 通信」 9月号

発行日
日にち
時間
場所

平成30年9月 西尾

毎週 月・火・水・木・金 「祝日を除く」

午前9時30分から午後2時30分まで

ながさわ保育園支援センター

9月になりましたが、まだまだ暑い日もあり涼しく過ごしやすい秋はおあずけのようです。引き続き熱中症予防の為、こまめに水分補給や休憩を取るようにしていきましょう。また、夏場の楽しいイベントで乱れてしまった生活リズムもしっかり整えていきたいですね。

7日(火)は、うちわ作りをしました。透明のうちわに、油性カラーペンで自由に色を塗ったりシールやマスキングテープを使って飾り付けをしました。お母さんの中には、アルファベットシールで子どもの名前を完成させたり、子ども達も夢中でシールを貼る姿も見られました。うちわは、暗闇で光る機能が付いている為、夏の楽しいお出掛けの際には、きっと活躍したのではないのでしょうか。また、ビーチボール遊びでは円になって座り、みんなで名前を呼び合いボールを回しました。少しずつスピードを上げて回したり、ボールを2つに増やしたりして楽しみました。



20日(月)は、レシピ紹介でした。今回は子どものおやつ「豆乳アイスクリーム」「豆乳あずきアイスクリーム」「ヨーグルトプリンアイスクリーム」の3種類のレシピを紹介していただきました。また、夏場に心配される病気として、食中毒や熱中症の予防について栄養的な話を関連付けながら丁寧に説明していただきました。



【ワンポイントアドバイス】 9月から新年度の入園申し込みがはじまります。今回は保育園入園前後の健康管理についてお伝えします。

保育園に通いはじめると子どもは「かぜ」などの感染症にかかりやすくなります。これは入園前は家庭内での保育だったのが、保育園という大きな集団、たくさんの人の中で生活するようになるからです。多くの人が集まる場所にはたくさんのウイルスがいますので、病気にかかることは当たり前のことなのです。

保育園では手洗いやうがい、部屋の換気などで感染症の予防をしています。同時に生活リズムを整えたり、予防接種を受けるなど各ご家庭の協力も大切になります。

予防接種はとても大切なものです。

子どもに多い病気の中には、麻疹(はしか)や水ぼうそうのように感染力の強い注意の必要なものもあります。風邪などの感染症は「かかって当たり前」と考えてもいいと思いますが、感染力の強い病気は出来るだけ防ぐようにしましょう。そのために必要なものが、“予防接種”です。予防接種を受けるかどうかは保護者の方の判断によりますが、子どもの健康を守るためには受けた方がいいと思います。予防接種は種類によって接種時期が異なりますので、早目にそれぞれの接種時期を確認しておきましょう。(園長)